

# 『蔵前ベンチャー賞』・『蔵前特別賞』講演会

一般社団法人蔵前工業会（東京工業大学同窓会）はベンチャーの育成を目的に2007年度から『蔵前ベンチャー賞』を設置しました。また、2009年度から『蔵前特別賞』を設置し、産業界または社会に顕著に貢献した個人および企業を表彰しています。2014年度の授与式、記念講演会を下記のとおり行います。皆様のご参加をお待ちしています。



## 1. 授与式・記念講演会

### (1) 2014年11月25日(火)

17:00～授与式 17:30～講演会 19:15～20:45 交流会

### (2) 東工大蔵前会館(大岡山駅前)

(3) 会費：講演会は無料。

交流会参加費は一般 3,000 円(当日支払)学生無料

(4) 申込：下記URLを開き、申込フォームに必要事項を記入の上、11月19日までに申込みください。

[https://www.kuramae.ne.jp/kvs\\_seminar\\_entry/](https://www.kuramae.ne.jp/kvs_seminar_entry/)

## 2. 2014年度蔵前ベンチャー賞

企業名、受賞者	受賞理由
<b>(1) <u>tei ソリューションズ(株)</u></b> 代表取締役社長 池田 修二 1978 東工大物理 プリンストン大電気修士、東工大電気工学博士	産総研の設備利用や、池田氏の中広い人脈を活用し中小企業でも独自の半導体の開発ができる道を拓いた。異分野であるバイオ、メディカル分野においても半導体技術を使った新しい製品の開発への展開を開始した。日本のものづくりの新しい道を拓くものとして期待される。
<b>(2) <u>ファイベスト(株)</u></b> 代表取締役 高田 敏弘氏 1979 東京理科大物理、1982 富山大修士 取締役 雙田 晴久氏 1978 東工大電子物理 1980 修士、1983 博士電子システム	メトロ系、幹線系などで使用される中距離、長距離用の光トランシーバーや、光トランスポンダーの基幹部品である光送信/受信ユニットを中心とした製品を開発・製造・販売している。製品は、日米中各国の大手通信メーカーの基幹ルーターのキーコンポーネントになっている。これらの技術は、東工大の末松研、伊賀研での研究成果がベースになっている。研究室開発技術の事業化成功例。
<b>(3) <u>ルビナソフトウェア(株)</u></b> 会長 中村 吉人氏 1973 東工大制御工学 社長 Mr. Le Quang Luong 2001 東工大電子 2003 修士	東工大発ベンチャー第28号。社員220人と協力企業40人の計260人でベトナムにおいて日本企業向けオフショア・ソフトウェア開発を行っている。徹底した社内教育により日本品質の確保をうたい文句としている。ベトナムで日本市場向けソフトウェア開発受託するトップ企業の一社に成長した。

## 3. 2014年度蔵前特別賞

受賞者	受賞理由
<b>末松 安晴氏 東工大栄誉教授</b> 1955年東工大電気卒 1957年修士、1960年博士 1973年東工大教授 1989年～1993年東工大学長 文化功労者 2014年日本国際賞	現代のインターネットの発展は目覚ましいが、それを支えているのは大容量長距離光ファイバ通信が実現されたからである。末松先生は、波長がそろい、安定なレーザーの開発を追求し、光集積レーザーとして2個の周期構造型反射器からなる単一モード共振器を着想し、光ファイバの最低損失波長帯で、これを実現して「動的単一モードレーザー」と名付けた。この技術はその後、光ファイバ通信に欠かせない基本技術となった。この研究成果は、現在のインターネット社会に不可欠なもので、将来にわたって私たちの情報化社会をさらに進化させ続けるものと思われる。末松先生の研究成果が産業化され、社会の進歩に顕著に貢献した。